

第 17 号 近江八幡市戦略的総合プロモーション業務委託に係る  
公募型プロポーザル審査結果

1. 審査結果

令和 7 年 10 月 27 日公告「第 17 号 近江八幡市戦略的総合プロモーション業務委託公募型プロポーザル実施要領」に基づき、選定委員会において企画提案書類及びプレゼンテーション、ヒアリングにより提案内容について協議、採点評価したところ、実施要領に定める基準を満たしたため、次の者を優先交渉権者として特定した。

優先交渉権者： 合同会社 DMM.com  
次 点： 株式会社 HAQTSUYA

[実施要領に定める基準]

実施要領第 10(5)

全選定委員の評価点の合計点の平均が 6 割を満たす場合のみ、優先交渉権者として特定する

提案者	総評価点の平均点	評価点割合 (150 点満点)
合同会社 DMM.com	124.3 点	82.9%

2. 特定に至る経過

日時	項目	内容
令和 7 年 10 月 22 日	第 1 回選定委員会	実施要領、仕様書、スケジュールの確認
10 月 27 日	プロポーザル実施公告	市ホームページに実施要領、仕様書、様式等を公表
11 月 17 日	参加表明書提出期限	4 者参加表明書提出 うち 3 者に参加資格審査通過通知
	質問書提出期限	
11 月 21 日	質問回答	
12 月 12 日	企画提案書等提出期限	3 者企画提案書提出
令和 8 年 1 月 14 日	第 2 回選定委員会	プレゼンテーション、ヒアリング審査実施 優先交渉権者及び次点の特定

### 3. 提案者の評価結果

提案者名	結果	総評価点の平均点
合同会社 DMM.com	特定	124.3
株式会社 HAQTSUYA	次点	119.3
株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ		107.5

### 4. 選定委員会における主な意見

- A 者(優先交渉権者)は、企画提案までに具体的に情報収集をしており、非常に良く分析されていた。
- A 者(優先交渉権者)は、コト消費や体験型に意欲があり、具体的な提案があった。
- A 者(優先交渉権者)・B 者(次点者)については、施策や取り組みについて積極性を感じた。
- A 者(優先交渉権者)・B 者(次点者)については、業務の実施に当たり、定期的に社員を派遣したり、拠点を近江八幡市内に開設したりするなど、発注者や市内事業者とのコミュニケーション活性化の提案があった。
- 各社とも、現在の施策を承継するだけではなく、新しい施策や取組をしなければならないという点が評価された。